

基本的方向性	基本施策	施策	具体的事業・取組	実施可能時期		
				(第1期)	(第2期)	
1 生徒の個性と能力を伸ばす質の高い教育の充実	(1) 基礎的な学力の保障	① 大学受験で求められる力の獲得に必要な学習と課題探究的な学習との両立	○課題探究型(アクティブ・ラーニング型)授業モデル研究開発校の指定 ○国際バカロレア型の課題探究的な学習の成果共有	○	○	
		(2) 市高スタンダード(全校共通の取組)	① 全校共通の必修・選択科目などの設定 ② 進路探究学習の充実 ③ 国際教育の充実 ④ 教育相談体制の充実(特別支援教育の充実)	○特色ある科目の選択履修科目化 ○札幌の魅力や歴史、文化などを学ぶ科目の設定 ○新たな進路探究学習モデル研究開発校の指定 ○企業との連携強化によるインターンシップの内容充実 ○海外見学旅行の全校実施 ○生徒海外留学支援の実施 ○札幌版グローバルキャンプの実施 ○グローバル人材育成研究開発校の指定 ○校内支援体制の充実 ○特別支援教育コーディネーターの養成・資質向上 ○他校履修制度の構築(学校間連携による単位互換システム) ○全校単位制への移行 ○通級指導教室の整備 ○インクルーシブ教育実践推進校の指定	○	○
	(3) 各校の特色化の充実	① 学校間連携・授業連携の推進	○学校間連携による単位互換システムの構築 ○全校単位制への移行【再掲】 ○拠点校での特色ある授業の開講(遠隔授業、出張授業を含む) ○複数校が共通で開講する学校設定教科・科目の設定	○	○	
		② 多様な特色ある教育プログラムの提供	○既存専門学科・コースの充実・発展 ○理数系専門学科・コースの設置 ○公募制の学習プログラム研究開発校の指定(総合学習、課題探究、地域連携) ○大学や企業等との産学連携教育(大学、企業等との連携協定) ○専門学科・コースの集合型高校の設置 ○国際バカロレア型ではない中等教育学校の設置	○	○	
		③ 特色ある教育を継続して実施する仕組み	○公募制の学習プログラム研究開発校の指定【再掲】 ○大学や企業等との産学連携教育(大学、企業等との連携協定)【再掲】 ○基金、寄付制度の創設	○	○	
	(4) 生徒の学習意欲の向上	① 学習成果を発表する機会の設定	○学習成果を発表する様々な事業の実施(市高教育フェスタ、市高チカホ・ポスターセッション、市高生ラウンドテーブルなど) ○市立高校コンシェルジュによる支援	○	○	
	(5) 教員の資質・能力の向上	① 教員の授業力向上のための研修体制の充実	○教科別研修会の充実 ○課題探究型(アクティブ・ラーニング型)授業に関する研修の実施 ○国際バカロレアのワークショップを活用した教員研修の実施	○	○	
	(6) 教育充実に向けた環境整備	① 学びへの興味関心を引き出す魅力ある施設設備の充実	○各校が共通で利用できる特色ある研究施設の整備	○	○	
		② 新たな入学者選抜など制度等の改善	○推薦入試の検証 ○個性的な生徒が入学できる新たな入学者選抜制度の導入 ○校名の変更	○	○	
		③ 教育充実を図るための学級減・再編統合	○平成32年度:学級削減 ○平成33年度:学級削減 ○平成37年度又は39年度:学校再編を含む学級削減	○	○	
	2 社会(地域)に関わられた教育活動の推進	(1) 地域資源を生かした教育の展開	① 地域や企業、行政と連携した教育の充実	○公募型の学習プログラム研究開発校の指定【再掲】 ○大学や企業等との産学連携教育(大学、企業等との連携協定)【再掲】 ○コミュニティ・スクールの導入推進	○	○
		(2) 地域に貢献する人材の育成	① 地域の魅力や課題と結びつけた学習の推進	○地域課題の解決策を提案するプロジェクト学習の実施 ○札幌の魅力や歴史、文化などを学ぶ科目の設定【再掲】 ○地域産業に触れる学習プログラムの実施 ○幼稚園、学校、高齢者施設等の連携による多世代共生エリアの構築	○	○
	3 学校の取組を支える仕組みの構築	(1) 広報活動の仕組みづくり	① 様々なメディア・機会を通じた広報活動の強化	○学習成果を発表する様々な事業の実施【再掲】(市高教育フェスタ、市高チカホ・ポスターセッション、市高生ラウンドテーブルなど) ○ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)等を活用した生徒主体の情報発信 ○小・中学生等を対象とした早期からの広報周知の強化	○	○
			② 学校の広報活動を支援する組織体制	○市立高校コンシェルジュによる支援【再掲】	○	○
		(2) 外部人材活用の仕組みづくり	① 企業や地域などの外部人材の積極的活用	○大学や企業等との産学連携教育(大学、企業等との連携協定)【再掲】	○	○
			② 学校における外部人材の活用を支援する組織体制	○市立高校コンシェルジュによる支援【再掲】	○	○
		(3) 財政的支援の仕組みづくり	① 各校の教育充実を図るための資金の調達	○基金・寄付制度の創設【再掲】 ○市立高校コンシェルジュによる支援【再掲】	○	○